



愛知長久手ロータリークラブ 2020-21

WEEKLY



ロータリーは機会の扉を開く

例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=トヨタ博物館「小ホール」
会長 富田盛義 幹事 神谷恵理 会報 中川清子
Email: a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局 TEL:0561-64-5446
FAX:0561-64-5459

Rotary  ロータリーは
機会の扉を開く

ロータリーは機会の扉を開く

Rotary  ロータリーは
機会の扉を開く

本日 第 818 回 2021 年 4 月 18 日(火曜日)793 号

<本日のプログラム> Today's Program

場所:名鉄グランドホテル
受付:9:00
9:30-15:30
ホスト:名古屋栄 RC

21-22 年度 地区研修協議会

前回 第 817 回例会 2021 年 4 月 13 日(火曜日)記録

員 総 数 16 名

出 席 者 10 名

出 席 率 68.75%

<会長挨拶>



愛知長久手ロータリークラブ

会 長 富 田 盛 義

皆さんこんにちは

愛知県も蔓延防止法が発令されました。発令されることにより生活にもガマンが強られる事となりました。

又、経済はマイナス効果を起こしております。コロナウイルス感染爆発を抑える事が経済を優先させて日本に活気を持たせるのか個人個人で意見の違うところです。

私の会社のお客様でスガキヤさんがあります。

コロナ発生前の時点で 350 件位の店舗がありました。今現在 250 店舗位だそうです。

まさにコロナ禍において飲食業が集中的にダメージを受けている状態そのものです。

飲食業を経営する皆様のご苦勞は凄まじいものだと思います。

その中においては、カップラーメンの売上げが過去最高という真逆のことも起きていることもあります。外出を控え家庭において食べることで経費削減にもなっております。

同じ会社内において、方やコロナバブルといえるでしょう。

今後、コロナワクチンが日本国民全体に行き渡れば経済も立ち直り・コロナ感染も落ち着く事と思います。

今しばらく様子を見ることにしましょう。

皆様、お体には十分お気を付けてください。

【委嘱状授与式】



2021-22 年度米山奨学生カウンセラー委嘱状授与
2021-22 年度米山奨学生世話クラブ委嘱状授与

【PHF 1 認証式授与】



認証式授与】



■ニコボックス委員会■

- ・本日もよろしくお祈りします。クラブフォーラムです。次年度会長幹事宜しくお祈りします。
- ・本日も皆様宜しくお祈りします。
- ・本日クラブフォーラム伊藤真先生宜しくお祈りします。
- ・クラブフォーラムよろしくお祈りします。
- ・次年度会長幹事よろしくお祈りします。今年度会長幹事ご苦勞様でした。
- ・先日 1泊2日の RYLA セミナーへ出席させていただきました。
本日クラブフォーラム会長エレクト伊藤さんよろしく。
- ・本日もどうぞ宜しくお祈りします。
- ・本日もよろしくお祈りします。
- ・本日は少し寒いです。風邪をひかないよう気をつけて下さい。
- ・本日の宜しくお祈りします。

富田盛義
神谷恵理
丹羽司一
伊藤広治
日野典子
山田文明

伊藤 真
田中信子
小笠原多恵
寺島五雄

< 幹事報告 >

- ① 次週例会日4/20(火)は地区協議会に振替をいたします。4/27・5/4同週祝日振替・祝日となりますので、次回例会は5/11(火)トヨタ博物館 12:30~13:30 となります。
- ② 2021-20 年度クラブ計画書の会員一覧を回しますので、ご確認をいただき、訂正のある方はご訂正をお願いいたします。

< 卓 話 >

「RYLA セミナー報告」

青少年奉仕委員長 山田文明

3月27~28日第29回 RYLA セミナー(2020-21 年度ロータリー青少年指導者育成プログラム)が豊橋市ロワジールホテル豊橋で開催され、青少年交換帰国生の山田空と一緒に、1泊2日で参加して参りました。開会の挨拶で浅見大会委員長よりこの大会に対する強いメッセージが以下のように述べられました。ここ 2760 地区では第 29 回となる RYLA セミナーですが、今年は例年よりも感慨深いものがあります。その理由は二年ぶりの開催だからです。昨年 3 月 28 日の第 28 回セミナーは、予想もしなかったコロナ禍による緊急事態宣言を受け、やむなく中止となりました。今年の参加者にも昨年に続いて申し込んでくれた方がいるのではないのでしょうか。

私たち RYLA 委員会は新型コロナ禍で中止となった経験を活かし、今年度はどのような事態になっても第

29 回 RYLA セミナーを開催できるよう、独自のガイドラインを定め、様々な工夫を凝らして、今回のセミナーを企画しました。年が明けて 2 度目の緊急事態宣言が発令された時もそれは想定内、「今年もダメか」などと落ち込むことなく、準備を進めることが出来ました。この種のイベントにとってコロナ禍は最大のピンチですが、ピンチが過ぎ去るのをただ待つのではなく、新型コロナ対策の真正面から取り組んだ結果、今までにないセミナー・プログラムが完成したのです。これは直接的には受講生の向けられたものですが、運営側の与えられた試練でもあります。今のピンチをチャンス（好機）と捉えて、受講生にとって実りあるセミナーになるよう最善の準備をしたつもりです。

RYLA セミナーの 2 日間は、受講生の皆さんが今後を生き抜く糧となりますように！

又、今回の RYLA セミナーは従来と異なり、新型コロナウイルス感染防止対策として密閉・密着・密接の「三密」の回避を基本として、具体的には、マスクの着用の義務付け、相部屋での宿泊を避けて、全室シングルルームで行われました。

今年度からは正式にホストクラブ制を廃止し、RYLA 委員会がホストも務めることになり、RYLA 委員会は 11 名と少数ですが、委員会が今まで培って経験を活かすだけでなく、これまでも一緒にリーダーシップを学んできた RYLA 学友会（RYLA セミナー卒業生）13 名の協力を得て 2 年ぶりとなる RYLA セミナーの準備と当日の運営をしていただきました。

今回のセミナーのテーマは「ピンチか チャンスか？ リーダーシップ」です。

講師の大棟耕介先生は名古屋を拠点として、病院を訪問するホスピタルクラウンとして、又、被災地に出向いてのパフォーマンスなど積極的な活動を続けている方です。

このような日頃の活動に対して、この 3 月には世界道化師協会から 2020 年の「クラウン・オブ・ザイヤー」に選ばれました。

世界で最も活躍した道化師に贈られる賞でアジア人としての受賞は初めて！

彼は「制限がある中でやれることを意識して、新しいものを生み出して生きたい」と抱負を語っていました。基調講演は感染リスクを軽減する為に、YouTube を利用して事前に受講生に配信が行われて、セミナー受講生にはあらかじめ基調講演を視聴の上で参加しました。

受講生達 64 名は例年より、細分化された 8 つの分科会単位で生活し、食事も分科会毎に時間差を付けて更に分科会における討論は通常の対面方式だけでなく、オンライン方式を採用してそれぞれの自分の部屋からお互いにタブレットやスマートフォンによるコミュニケーションに挑戦しました。慣れないシステムで最初は戸惑いもありましたが、さすがに若い受講生は ZOOM を使いこなせるようになりました。

同世代の仲間と新しいコミュニケーションツールを使って「意見をかわすし知恵を出し合いながらゴールを目指す」その過程で、受講生はリーダーシップについて考え・意見を交換するようなプログラムが考えられていました。

終了式は分科会ごとに行われ、講師の大棟さんが各分科会の部屋まで来ていただき、受講生からの質問を受けていただき、最後はみんなでの記念撮影にも参加いただき、思い出深いセミナーになりました。

受講生の皆さんが将来のリーダーとして巣立つ事が出来て、ロータリー家族が増えた喜びを感じました。

今回、このコロナ禍、RYLA 委員会の皆様方には、必ず開催すると言う決意で、準備、運営して頂き、心より感謝に申し上げます。ありがとうございました。改めまして皆さまこんにちは、会長エレクトの伊藤真です。本日は PETS の報告をいたします。

本年度は 20 日土曜日に名鉄ニューグランドで全日行われました、午前中は国際ロータリーエレクトのシェカールメータ氏のビデオレターと 2760 地区のガバナーエレクト沓名氏の講演でした、今年のテーマは **Serve to change lives** (奉仕しよう、みんなの人生を豊かにするために)

です。ロータリーは今変革の時を迎えており、ロータリークラブそのものを外部に発信すること、女性のクラブへ参加を進めること、に重点を置き一般市民が参加できる、「ロータリー奉仕デー」を企画、実行することを目標に挙げています。クラブの中核的価値観に女性のエンパワーメントをおいており、これはクラブ全体の一番の問題である会員減少を改善させ、さらには会員増加につなげたい意図があるようです。

また沓名ガバナーエレクトの講演では(Each one bring one)一人が一人を連れてくる、を目標にあげており、2760 地区でも、コロナ情勢で減少している会員を何とか増やそうという意図があるようです。数値目標としては、8 パーセント前後の増加を目標としており、長久手としては、1~2 名の増員で達成する見込みです。とにかく全会員がだれかを連れてくることをイメージしているようでした。

午後に入って、12RC 懇談会がありそこは主に顔合わせの場でありましたが、話題の中心は沓名ガバナーエレクトが進めようとしているロータリー奉仕デーを実際どうするかでした、ロータリー奉仕デーは沓名氏の話では、3月のIMに合わせて、複数クラブで一般市民が全体の2割程度参加する事業を実施して、ロータリークラブの対外的なPRとする。という内容でしたが、東尾張分区のクラブではすでに年間計画が決定しており、予算割り当てもきまっていますので、他クラブと合同事業を3月に実施するのは事実上難しいのではという意見がかなり出ておりました。奉仕デーにたいしては各クラブに5万円の補助を出すという話も出ているとのことでしたが、参加クラブ数でかなり予算が変わることになるため、WFFのような横並びの事業はさらに難しいのではないかとのことでした。

結論的に申しますと今回PETSの会長エレクトトレーニングセミナーを受講しまして、今やらなければならないことは兎にも角にも増強であることを確信し皆さまにどなたかお知り合いなどを当クラブにご紹介くださいますようお願い申し上げます、PETSの報告とさせていただきます

RYLA セミナー3/27.28



4月27日(火)	5月4日(火)	5月11日(火)	5月18日(火)
同週祝日振替休会	祝日 (みどりの日)	祝福 地区研修協議会報告	持ち出し例会

